

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月4日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社栗本鐵工所
 コード番号 5602 URL <https://www.kurimoto.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊本 一高
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画室長 (氏名) 大野 博史
 四半期報告書提出予定日 2023年8月4日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(TEL) 06-6538-7719

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	27,727	10.8	1,235	59.8	1,252	75.2	923	65.8
2023年3月期第1四半期	25,020	15.4	773	—	715	—	556	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 2,887百万円(324.1%) 2023年3月期第1四半期 680百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	75.60	—
2023年3月期第1四半期	45.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	142,665	75,219	51.8
2023年3月期	145,164	72,963	49.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 73,846百万円 2023年3月期 71,608百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	40.00	—	50.00	90.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	45.00	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	54,000	△0.1	1,800	△21.0	1,800	△23.4	1,200	△26.5	98.67
通期	120,000	△3.9	6,000	△12.3	6,000	△12.6	4,000	△15.4	331.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特例子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	13,098,490株	2023年3月期	13,098,490株
2024年3月期1Q	885,947株	2023年3月期	889,485株
2024年3月期1Q	12,210,125株	2023年3月期1Q	12,203,424株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託(BBT)」の信託財産として、株式会社日本カस्टディ銀行(信託E口)が所有する当社株式(2024年3月期1Q39,180株、2023年3月期1Q12,405株、2023年3月期42,822株)が含まれています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、為替変動、資源価格の高騰や物価上昇により、経済情勢は不透明な状況で推移しましたが、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に移行し、行動制限や諸規制が緩和されたことにより、景気は緩やかに回復してまいりました。

このような状況の中で、当社グループは、企業価値の更なる向上と経営基盤強化のため、引き続きコストダウン活動や営業活動の強化に努め、事業展開を図ってまいりました。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、「産業建設資材事業」にて売上高が減少しましたが、「ライフライン事業」「機械システム事業」にて売上高が増加したことにより、前第1四半期連結累計期間比2,706百万円増収の27,727百万円となりました。

損益面では、売上高増加に伴う増益などにより、営業損益は、前第1四半期連結累計期間比462百万円増益の1,235百万円の利益、経常損益は、前第1四半期連結累計期間比537百万円増益の1,252百万円の利益、親会社株主に帰属する四半期純損益は、前第1四半期連結累計期間比366百万円増益の923百万円の利益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

「ライフライン事業」は、売上高につきましては、パイプシステム部門、バルブ部門ともに売上高が増加したことなどにより、前第1四半期連結累計期間比1,915百万円増収の14,052百万円となりました。

営業損益につきましては、パイプシステム部門、バルブ部門ともに増収となったことにより、前第1四半期連結累計期間比465百万円増益の913百万円の利益となりました。

「機械システム事業」は、売上高につきましては、機械部門において粉体機器、プレス機器の売上高が増加したことなどにより、前第1四半期連結累計期間比918百万円増収の6,921百万円となりました。

営業損益につきましては、機械部門が増収となった影響などにより、前第1四半期連結累計期間比200百万円増益の308百万円の利益となりました。

「産業建設資材事業」は、売上高につきましては、建材部門において消音製品、土木関連製品等の売上高が減少したことなどにより、化成品部門においては下水道向け製品やFRP製検査路の売上高が減少したことなどにより、前第1四半期連結累計期間比127百万円減収の6,753百万円となりました。

営業損益につきましては、建材部門、化成品部門ともに減収となりましたが、原価改善による影響もあり、前第1四半期連結累計期間比87百万円増益の321百万円の利益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形、売掛金及び契約資産、電子記録債権が減少したことなどで、前連結会計年度末比2,498百万円減少の142,665百万円となりました。

負債につきましては、短期借入金、未払法人税等、引当金が減少したことなどで、前連結会計年度末比4,754百万円減少の67,446百万円となりました。

純資産につきましては、配当金の支払い、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増減、その他有価証券評価差額金の増加などにより、前連結会計年度末比2,255百万円増加の75,219百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました連結業績予想より変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,334	21,112
受取手形、売掛金及び契約資産	40,149	33,994
電子記録債権	10,467	9,456
商品及び製品	11,338	12,623
仕掛品	6,246	7,266
原材料及び貯蔵品	3,804	3,770
その他	1,253	859
貸倒引当金	△127	△108
流動資産合計	93,466	88,973
固定資産		
有形固定資産		
土地	13,846	13,852
その他(純額)	19,448	19,332
有形固定資産合計	33,295	33,184
無形固定資産		
その他	1,443	1,391
無形固定資産合計	1,443	1,391
投資その他の資産		
投資有価証券	12,347	15,072
その他	4,838	4,261
貸倒引当金	△227	△218
投資その他の資産合計	16,958	19,116
固定資産合計	51,697	53,692
資産合計	145,164	142,665

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,353	14,198
電子記録債務	14,257	14,601
短期借入金	19,850	17,100
1年内返済予定の長期借入金	696	678
未払法人税等	2,231	578
引当金	3,253	1,289
その他	6,668	9,121
流動負債合計	62,311	57,567
固定負債		
長期借入金	118	118
引当金	13	10
退職給付に係る負債	8,347	8,306
その他	1,410	1,442
固定負債合計	9,889	9,878
負債合計	72,200	67,446
純資産の部		
株主資本		
資本金	31,186	31,186
資本剰余金	6,873	6,873
利益剰余金	30,828	31,138
自己株式	△1,778	△1,772
株主資本合計	67,109	67,425
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,212	6,104
繰延ヘッジ損益	0	-
為替換算調整勘定	198	209
退職給付に係る調整累計額	87	106
その他の包括利益累計額合計	4,498	6,420
非支配株主持分	1,355	1,373
純資産合計	72,963	75,219
負債純資産合計	145,164	142,665

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	25,020	27,727
売上原価	19,065	20,948
売上総利益	5,955	6,778
販売費及び一般管理費	5,182	5,542
営業利益	773	1,235
営業外収益		
受取配当金	31	34
その他	73	76
営業外収益合計	104	111
営業外費用		
支払利息	36	38
その他	125	55
営業外費用合計	162	94
経常利益	715	1,252
特別利益		
投資有価証券売却益	40	-
特別利益合計	40	-
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	-	0
特別損失合計	-	0
税金等調整前四半期純利益	755	1,252
法人税、住民税及び事業税	505	556
法人税等調整額	△323	△269
法人税等合計	181	286
四半期純利益	573	965
非支配株主に帰属する四半期純利益	17	42
親会社株主に帰属する四半期純利益	556	923

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	573	965
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4	1,891
繰延ヘッジ損益	6	△0
為替換算調整勘定	67	10
退職給付に係る調整額	28	19
その他の包括利益合計	106	1,921
四半期包括利益	680	2,887
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	663	2,844
非支配株主に係る四半期包括利益	16	42

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	ライフ ライン事業	機械シス テム事業	産業建設 資材事業			
売上高						
外部顧客への売上高	12,136	6,002	6,881	25,020	—	25,020
セグメント間の内部売上高 又は振替高	26	25	7	58	△58	—
計	12,163	6,028	6,888	25,079	△58	25,020
セグメント利益	447	108	234	790	△17	773

(注) 1 セグメント利益の調整額△17百万円には、セグメント間取引消去3百万円、各報告セグメントが負担する販売費、一般管理費、試験研究費の配分差額△8百万円及び棚卸資産の調整額△12百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	ライフライン事業	機械システム事業	産業建設資材事業			
売上高						
外部顧客への売上高	14,052	6,921	6,753	27,727	—	27,727
セグメント間の内部売上高 又は振替高	23	27	6	57	△57	—
計	14,075	6,948	6,760	27,784	△57	27,727
セグメント利益	913	308	321	1,543	△307	1,235

(注) 1 セグメント利益の調整額△307百万円には、セグメント間取引消去△11百万円、各報告セグメントが負担する販売費、一般管理費、試験研究費の配分差額77百万円及び棚卸資産の調整額△374百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。